

令和 4 年 4 月 28 日

令和 4 年度 第1回 大阪市立難波中学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立難波中学校
校園長名 鍋谷 賀都緒

実施方法		新型コロナウイルス感染拡大防止対策をとり、対面での実施	
日時 場所		令和4年4月28日（木）18時～19時20分 1階多目的室	
出席者	委員など	豊嶋 瞳子（副会長） 潮 秀樹（副会長） 何 一民（委員） 脇原 健二（委員） 井上 隆裕（委員） 坂本 安敏（委員） 浅田 正仁（委員）	
	校園	鍋谷 賀都緒（校長） 田中 寿典（教頭） 藤川 雅司（首席） 京田 将典（教務主任） 上地 翼（生徒指導主任） 松山裕亮（2年学年主任） 平島 陽介（人権教育主担） 谷口 英代（学校元気アップ地域コーディネーター）	
	区役所	西井 大介（教育・学習支援担当者）	
議題		1. 学校協議会について（参加者確認、自己紹介） 2. 「運営に関する計画」（当初設定）について 3. 「校長経営戦略支援予算」（予定）について 5. 連絡事項等 6. 情報交換等	
報告・協議要旨		協議の結果	報告・意見の概要
	1	学校協議会のメンバーについて 対面での確認が図れた。 会長の決定ができておらず、依頼をした。	冒頭に会長未決定の報告と構成メンバーの確認。教頭が司会進行を行い、自己紹介を兼ねて今年度の学校協議会のメンバーや役割等、確認することができた。
	2	「運営に関する計画」の（当初計画）年度目標、現状や課題の把握より取組内容、指標が承認された。	運営に関する計画（当初計画）について、現状の課題を説明し、今年度の3つの柱に沿った各部や担当者からの取組内容を確認。添付資料も参考にしながら、今年度の取組計画について確認を行った。
	3	「校長経営戦略支援予算」の予算内訳を確認し、承認された。	校長経営戦略予算の当初の計画を説明し、理解を得た。コロナ禍での取組内容も含め、講師派遣、校外学習費用、リーディングスクイストの実施など取組を校長より報告。

報告 ・ 協議 要旨	4	「学校元気アップ地域本部事業」の今年度の活動について確認。	「学校元気アップ事業」についてテスト前学習会や図書開館日の手伝いなど取り組み予定をコーディネーターより報告。生徒や保護者・地域に対して活動を周知し、広げていくことが課題となっている。
	5	意見交換を行った。 協議員それぞれからの意見あり ・リーバー（健康チェックアプリ）の導入について ・教職員の入れ替わりについて ・小中の連携について ・保護者への呼び出しやアプローチの頻度や内容について ・不登校対策について	学校・先生方も大変だが、教育 DX の推進や、小学校との学校連携に対してどのように行っているかなど意見があった。 コロナ禍での不登校生対策としての生徒や保護者との関わり、保護者への連絡や対応などの状況の説明を学校側から行った。
		連絡事項の確認 年間行事の説明	今後の予定や学校ホームページでの情報提供について等の連絡を行った。
配付 資料	(学校より) ・令和4年度 大阪市立難波中学校 学校協議会名簿 ・大阪市立難波中学校 学校協議会 運営事項、傍聴要領 ・運営に関する計画 (当初計画) ・校長経営戦略支援予算 ・学校元気アップ地域本部事業 活動報告について ・その他資料		
備考	傍聴者[0]名 問い合わせ等もなし		